

「ぶどうの会の取り組み」

みさと健和クリニック 医事課



＜健和病院で宮崎医師が創立に関わった糖尿病患者会「ぶどうの会」はクリニックに引き継がれ 40 年近く活動を続けています。＞

今回は「ぶどうの会」の健康づくり活動を紹介させていただきます。

コロナ禍の「ぶどうの会」は糖尿病患者さんが対象ということもあり、会員が集まる定例の活動ができなくなってしまいました。そのため工夫して取り組んだのが「自宅学習用資料」の提供です。糖尿病患者さんは受診のたびに「運動」「食事」「眼や足」にも気を付けるようにと指導を受けていますが、改めて外出自粛のもとで意識していただければと毎月資料を印刷して発送しました。

糖尿病協会監修の資料や当院リハビリ課作成の資料として①食事関連（全5回）、②フットケア（全3回）、③家でもできる運動（全1回）をシリーズ化して提供しました。

資料が手元に届くことで改めて病気について意識してもらおう機会にできたと思いますし、コロナ禍が落ち着いてきたら、また定例会に参加したいと思っていただけたらと思っています。

糖尿病患者さん限定ですが、興味を持っていただけたら、受診の際に受付職員にお声かけください。

■ぶどうの会ホームページはみさと健和病院ホームページから見ることができます。

